

システム変更等のお知らせ

(2014.7.9 - 2014.9.2 変更)

1. ハードウェア

- 1.1 FX10 スーパーコンピュータシステム (Oakleaf-FX) … なし
- 1.2 FX10 スーパーコンピュータシステム長時間ジョブ実行用 (Oakbridge-FX) … なし
- 1.3 SR16000 システム (SMP) (Yayoi) … なし

2. ソフトウェア

- 2.1 RedHat Enterprise Linux 6、XTC OS (FX10: Oakleaf-FX, Oakbridge-FX) … あり

言語ソフトウェア (TCSuite-LANG)	GM-1.2.1-09	(2014.8.18)
-------------------------	-------------	-------------

- ・言語ソフトウェアの不良対策および機能追加、改善を実施しました。
詳細については利用支援ポータルにてご確認ください。
- ・プログラミング支援ツールおよび精密 PA 可視化機能 (エクセル形式) を更新しました。
詳細は「3.1 プログラム開発支援ツールおよび精密 PA 可視化機能の更新」をご覧ください。

- 2.2 AIX 7.1 (SR16000) … なし

3. その他

3.1 プログラム開発支援ツールおよび精密 PA 可視化機能の更新

8月8日(金) 12:00 から8月18日(月) 17:00 までのサービス休止中の保守作業にともないプログラム開発支援ツールが更新されました。(Version 1.2.1 - May 21, 2013 → Version 1.2.1 - Feb 14, 2014)

これにともないクライアント (PC 等) 側のプログラム開発支援ツールも更新する必要がありますので、ご利用のかたは新版のダウンロードとインストールを実施して下さるようお願いいたします。

(FX10 側でプログラムの再コンパイルは必要ありません)

なお、プログラム開発支援ツールは、利用支援ポータル (<https://oakleaf-www.cc.u-tokyo.ac.jp/>) の「ツール」→「プログラミング支援ツール」より入手することが可能です。

また、同時に精密 PA 可視化機能 (エクセル形式) も更新されておりますので、ご利用のかたは利用支援ポータルより新版の Excel ファイルのダウンロードをお願いします。

(既に作成済みの output_prof_X.csv を作り直す必要はありません)

詳細については、

- ・[FX10] 2014年8月 プログラム開発支援ツールおよび精密 PA 可視化機能 修正・機能追加一覧
<http://announce.cc.u-tokyo.ac.jp/announce/A00509.html>

をご覧ください。

(プログラム開発支援ツールについては「会話型デバッガ」という語で表現されています)

8月8日～18日の保守における全ての修正・機能追加改善の一覧は、利用支援ポータル (<https://oakleaf-www.cc.u-tokyo.ac.jp/>) の「お知らせ」画面 (ログイン直後の画面と同じ) のバージョンアップ情報にて2014/08/18分の「障害修正一覧」・「機能追加・改善一覧」のリンク先をご覧ください。